

私は
神社の娘

この身を捧げ
守り神さまに
ご奉仕するのですが

ねえ…

巫女なんだから
俺を慰めてくれるんでしょ？

今日も感度(霊力)を
籠めてお慰め？
しています!!



蜜乃神社
幽霊達が安らかに
眠れるように
お参りしに来る所

巫女は靈力を分け
未練や悩みを解決し
成仏を手助けする

私達はそれを
お慰めすると
言っています



16歳で巫女を引き継ぎ
自分から未練を持つ霊を
お慰めする修行を経て

18歳になったら
力持つ者と契りを
交わし正式に
神社を引き継ぐのです

母のような
立派な巫女に
なるため!!



わたし
みつのしずく
蜜乃雫 16歳!!

全身全霊で
お慰めいたします!!



あーっ
あーっ
あーっ

もう少しで
霊力が溢れるから
今日は外に
出たらダメよ？

すーっぴー

その本は
書いてある
けど



修行が終わるまで
ここを離れるから
しっかりお勤めするのよ

はい!!
立派な巫女に
なつて見せます



ダメだよー
一気に言ったら
雪は混乱するよ

彼はれい君
霊力をお分けする
代わりに神社を
守って下さっている

神さまです

れいくん...さまで

忙しい母に代わって
私に巫女仕事を
教えてくれて



ぼんぼん

びり
おかしな話



大丈夫だって
今までみたいに
平には俺が教えるから
安心して
任せてくれたらいいよ



俺が
何でも教えて
あげるから
平はその通りに
身をまかせてたら
いいよ



はあ...
覚える事が沢山あって
頭がパンクしそうです

やーい
変人



一人でしゃべって
可笑しいの

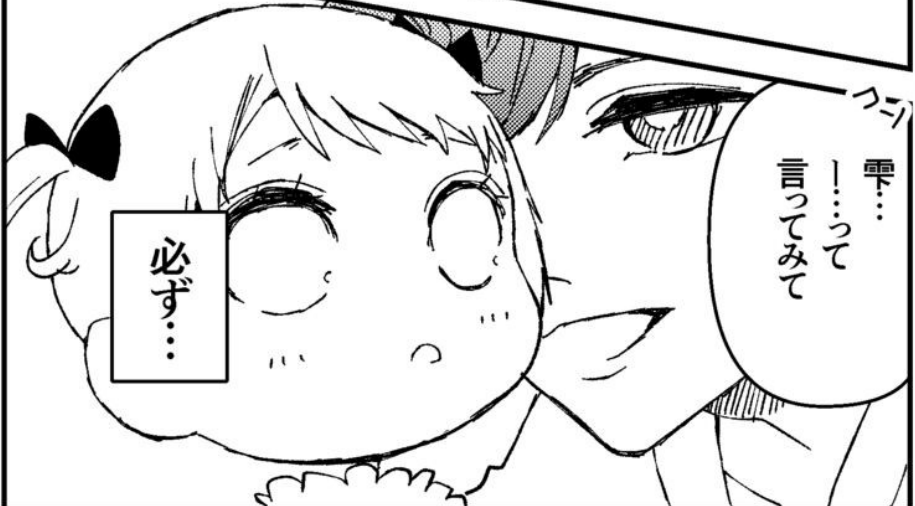
でも...
困ったり
悲しかった時は



幼い頃からずっと
一緒に居てくれて
無知なわたしに
何でも教えてくれた



必ず...



平...
...って
言ってみて

神様だから？
時々勘違いして
教えてくれた
こともあったけど

たのの木目



この方は木の神様
キーサンだよ



よくできました

助けてくる
優しい神様

どうでも
下品な言葉です

E

れい君は
私にとって

神様というより
家族のような
存在かもです

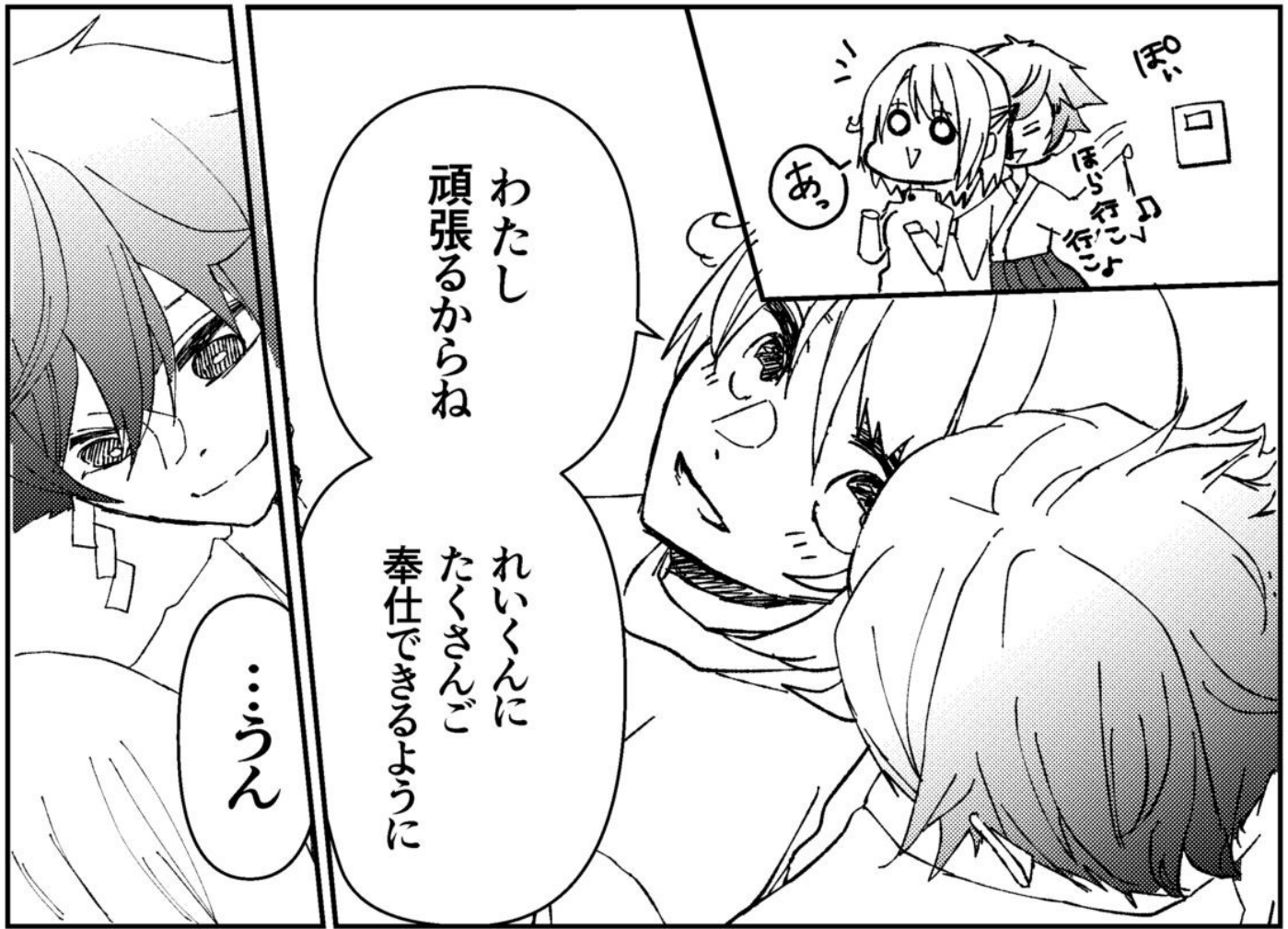
どうも
お話を
聞か
せて
くださ
りまし
た

ギョー
ギョー
ギョー

そうだろう？
俺もこの日を
楽しみにしてたよ

フニッ☆

れいくんが
一緒だから
寂しくないですね



わたし
頑張るからね

れいくんに
たくさんご
奉仕できるよつに

…うん



出かけるの?!

ちょっと卵を
買い足してきますね

よおし!!
気合を入れるために
すき焼きにします!!



ずっと…
この日を待ってた

まあいつか

はい!!

行ってきます!!

行ってきます



自分が思うままに
堪能したいじゃんね〜

巫女の霊力
その①
その②
手ではある☆

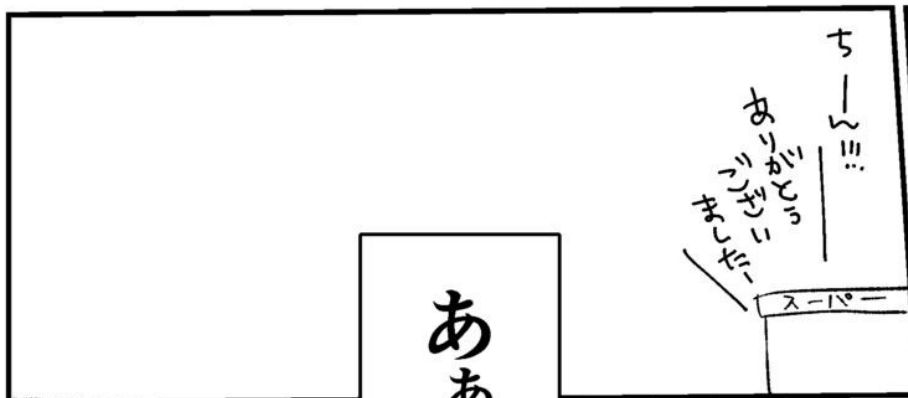
巫女は鈍いし
単純だから
教育し甲斐があるよ



巫女の公式
霊力の渡し方

巫の母さんは 騙してたっぶり
賢いから 霊力吸ったり
できなかったし

あんな方法じゃ
足りないんだよ
そりゃ幽霊には
足りないからさ



ちー!!!
スーパー

ああ...



お母さん...
ごめんなさい



今日から俺式の
渡し方で霊力
ガッツリ吸わせて
頂きますよ

どくっ
?

ガラッ...

立派な巫女になるって
言ったばかりなのに

もう失敗して
しまいました

たっ
だあ...

おっ...

巫女の力で
溢れだした霊力が
ここまで凄いなんで...

みんな霊力を
吸いに来てる

外に出たらしい
タマシイの音...

このまま
制御できないと
日常生活も
ままならない

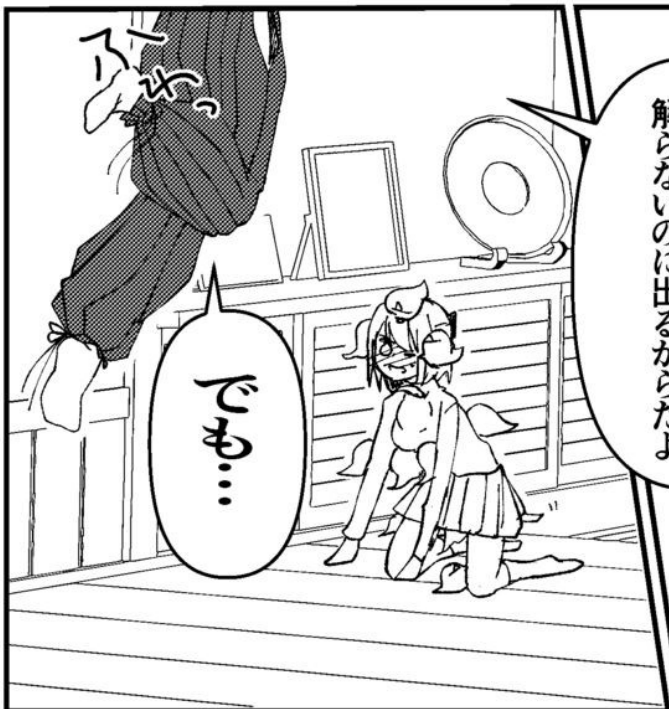
おっ...
そっそんなとこ
だめですう

ふっ

あーあ
見事にザコ霊に
群がられてるじゃん

まだ抑え方も
解らないのだからだよ

でも...





霰…

すっごく
おいしそうだよ

れい…くん

君の霊力って
霊達にとって
エロフェロモンだよ

猫で言う
マタタビだよ

しかも力もゲット
出来るとなると
寄ってくるに決まってるじゃん

あー…でも
濃さだけなら
親より高いんじゃない？

あせらないで
直ぐ教えてあげるから

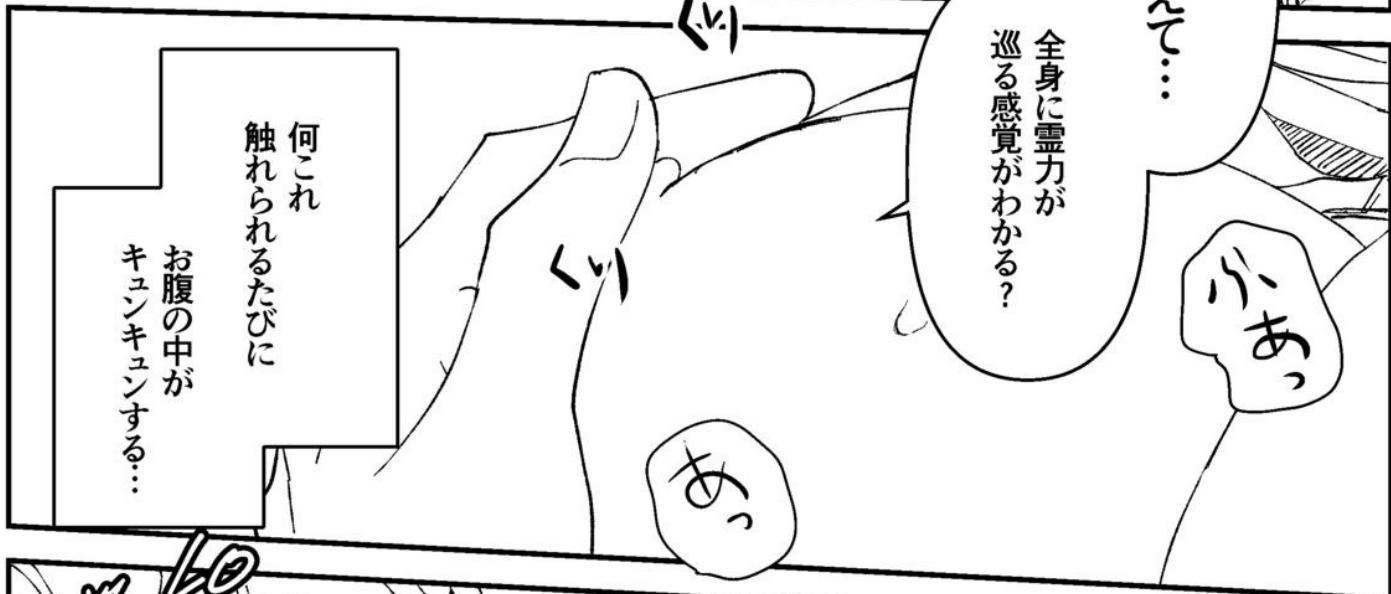
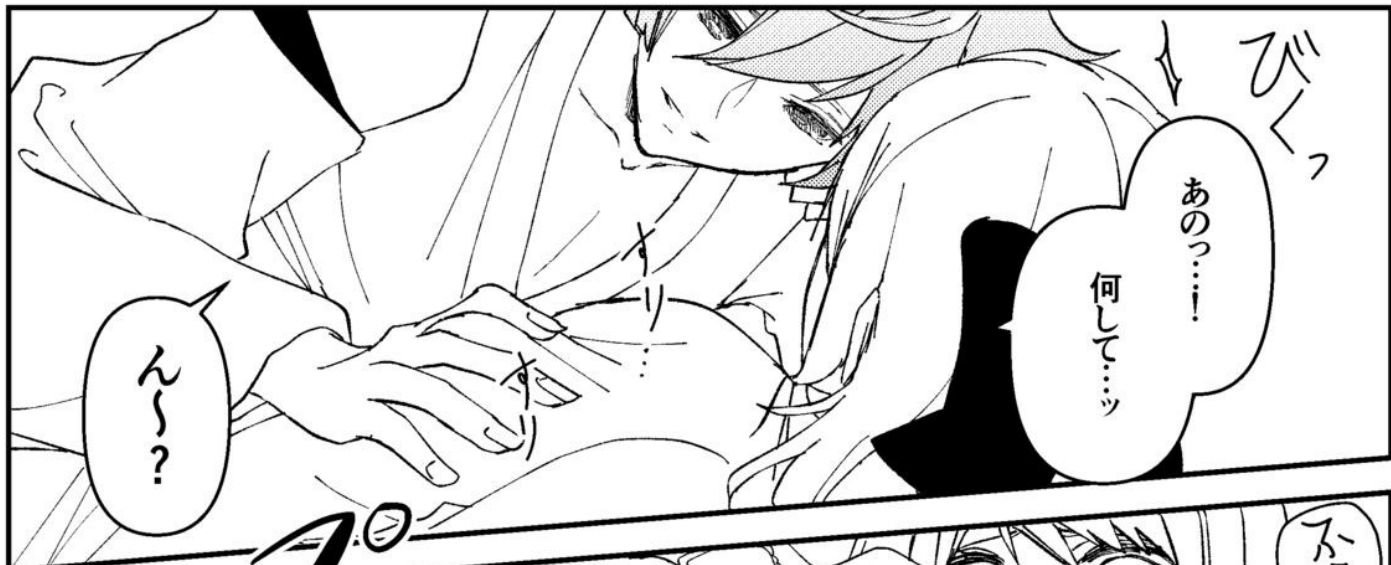
れいくんっ
どうしたら

すっ

ほお
ほお

ほお
ほお





雫の感度が
高ければ高いほど
霊力が濃ゆく
溢れだすんだ

それを...

吸っても吸っても
出てきてるよ
濃厚だね...

雫の霊力は

れいくんが
霊力の渡し方を
教えてくれてるのに

どうしよう
頭に入ってるに





やってしまったた…

はあ。

れい君が
教えてくれたのに
気を失ってしまった…

初日から
ダメダメです

運んでもいいよ
著替まの
してくれてくた…



れい君が…
あんなに優しく
教えてくれたのに



カマママママ



あらら
なんで朝から
霊力溢れさせてんの？

れい君!!



昨日のこと
思い出しちゃった？

昨日は…
申し訳ないです
教えてくれたのに

ちょっと想像より
刺激的な…
渡し方だったから
びっくりして



初日だし
仕方ないって
これから
慣らせばいいし

なんなら
あの後が
本番っていうか

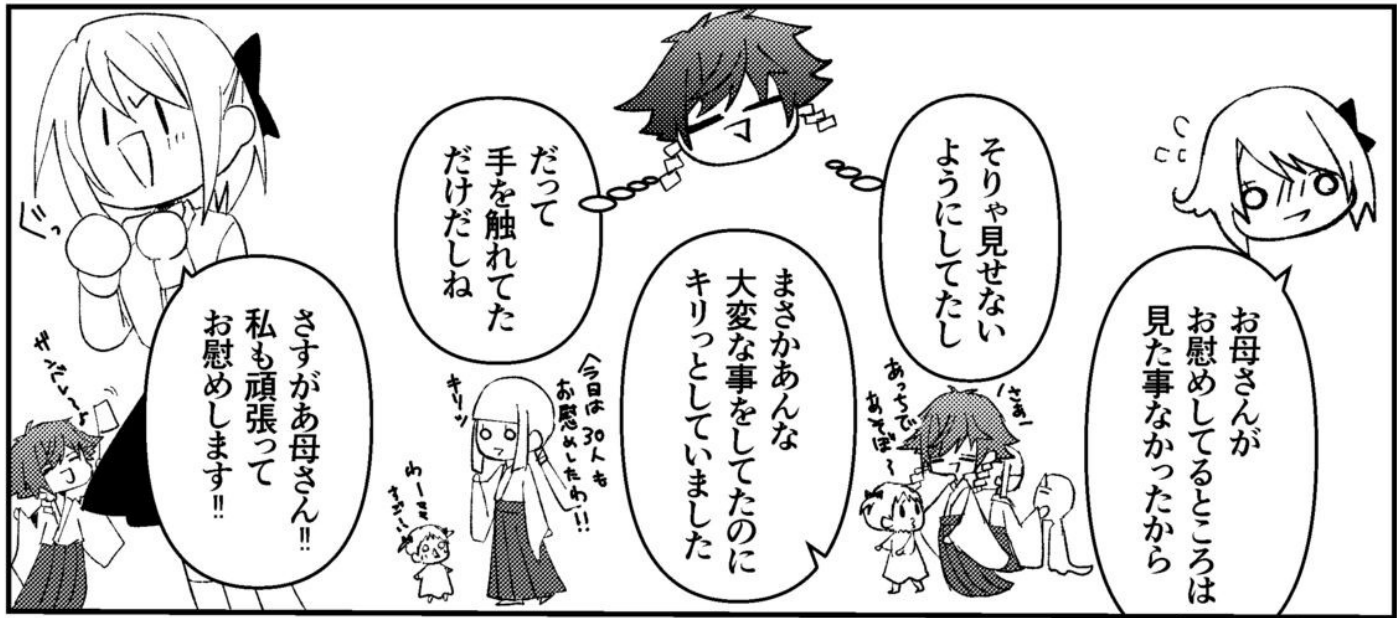
あー…うん
そうだね…



幽霊さん達にも
あのやり方で
霊力お渡ししたら
いいんですよ

え？

やつべつ!!
俺以外にも
渡すこと忘れてた









霊力の渡し方は
わかったから
後は彷徨う
幽霊を探して...

候補は
何人が居るから
声かけなきゃ



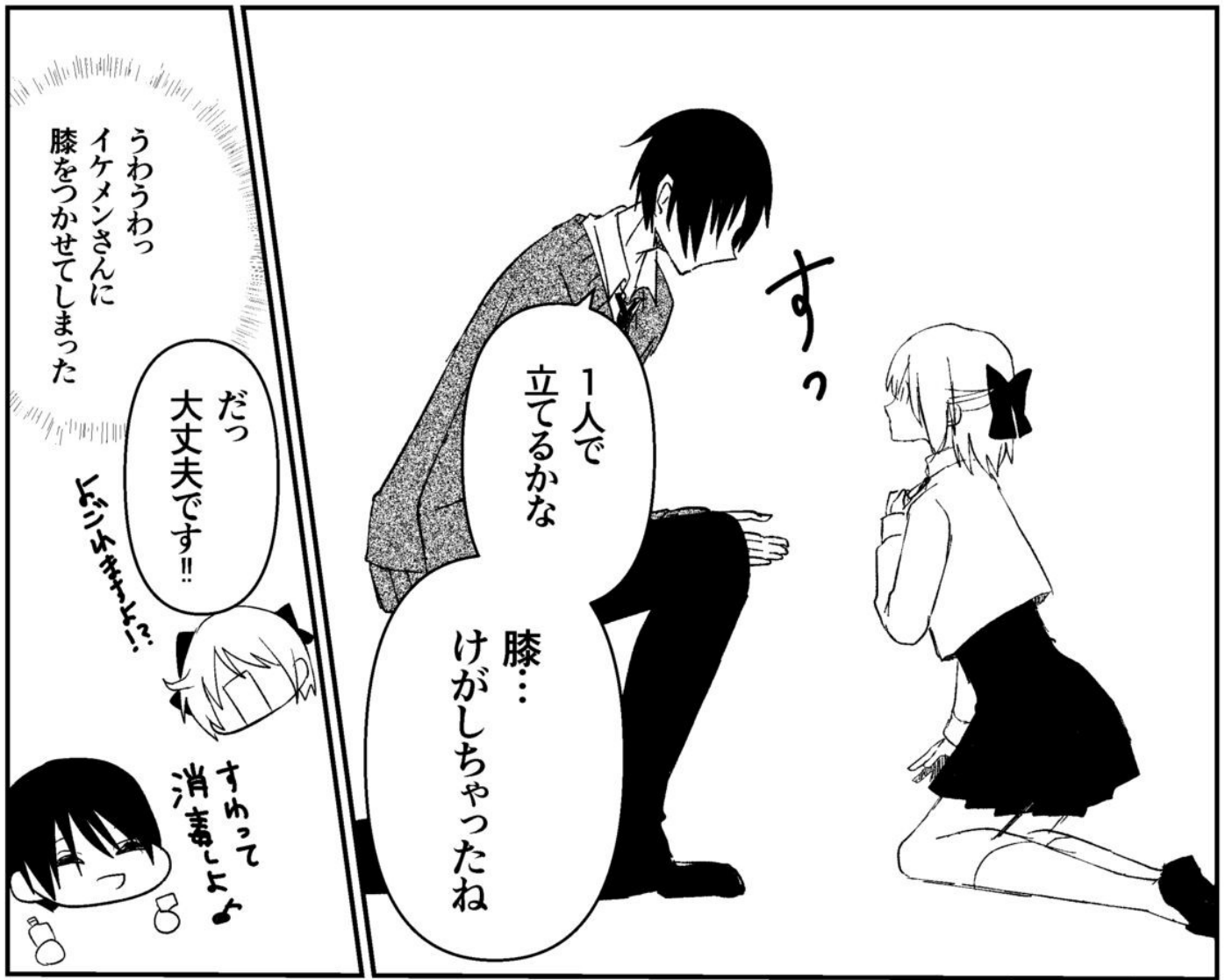
ねえ...キミ
大丈夫?

ここでメモは
邪魔になりますね

すっ



うわ...
イケメンさんだ





ほら
よく独り言いつける
変な子が一年に居るって

この子...
あれじゃね?



やほっ♡

影山くん
早くしないと
食堂しまっっちゃうよ

てか
保健室行けば?
自分で出来るっしょ



影山君
関わらない
ほうがいいよ

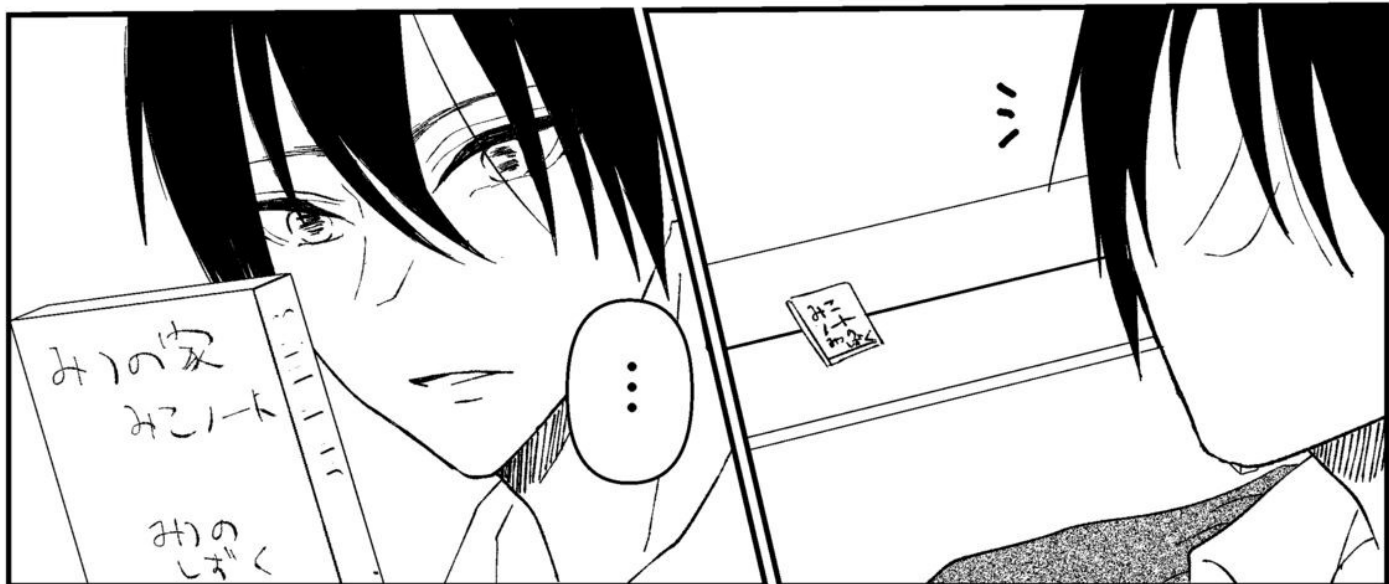
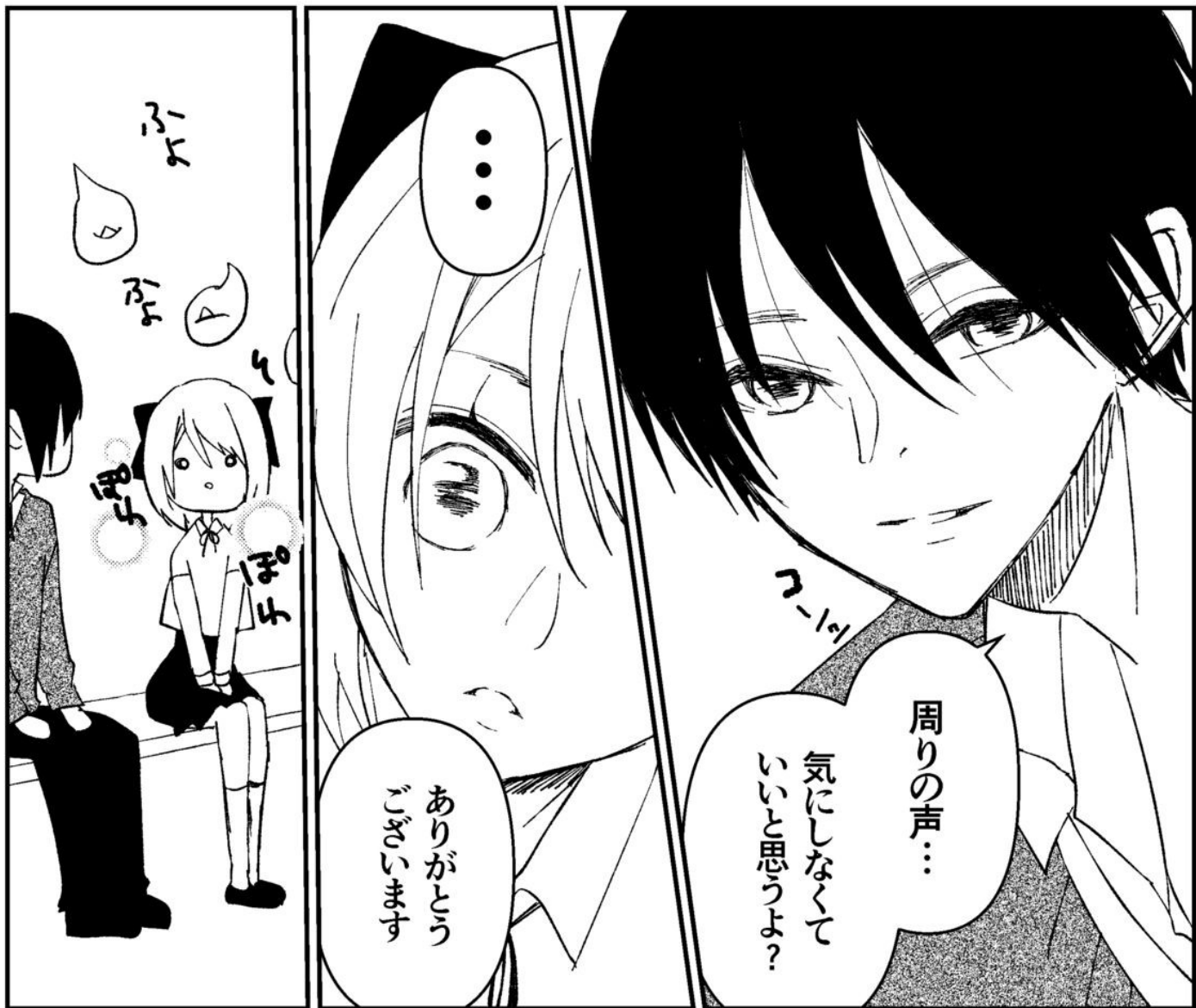


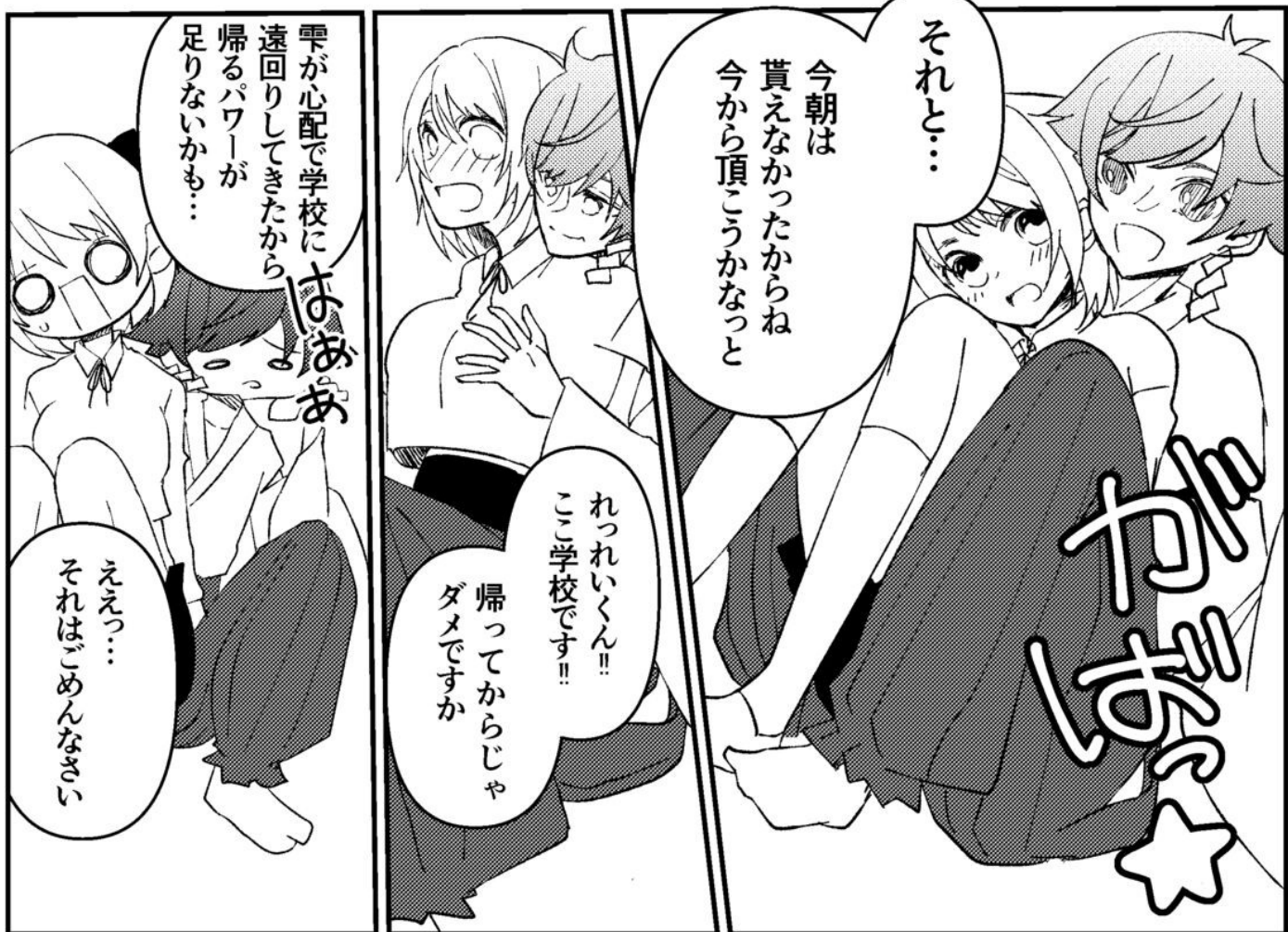
あ...後は
保健室行くんで
ありがとうございます

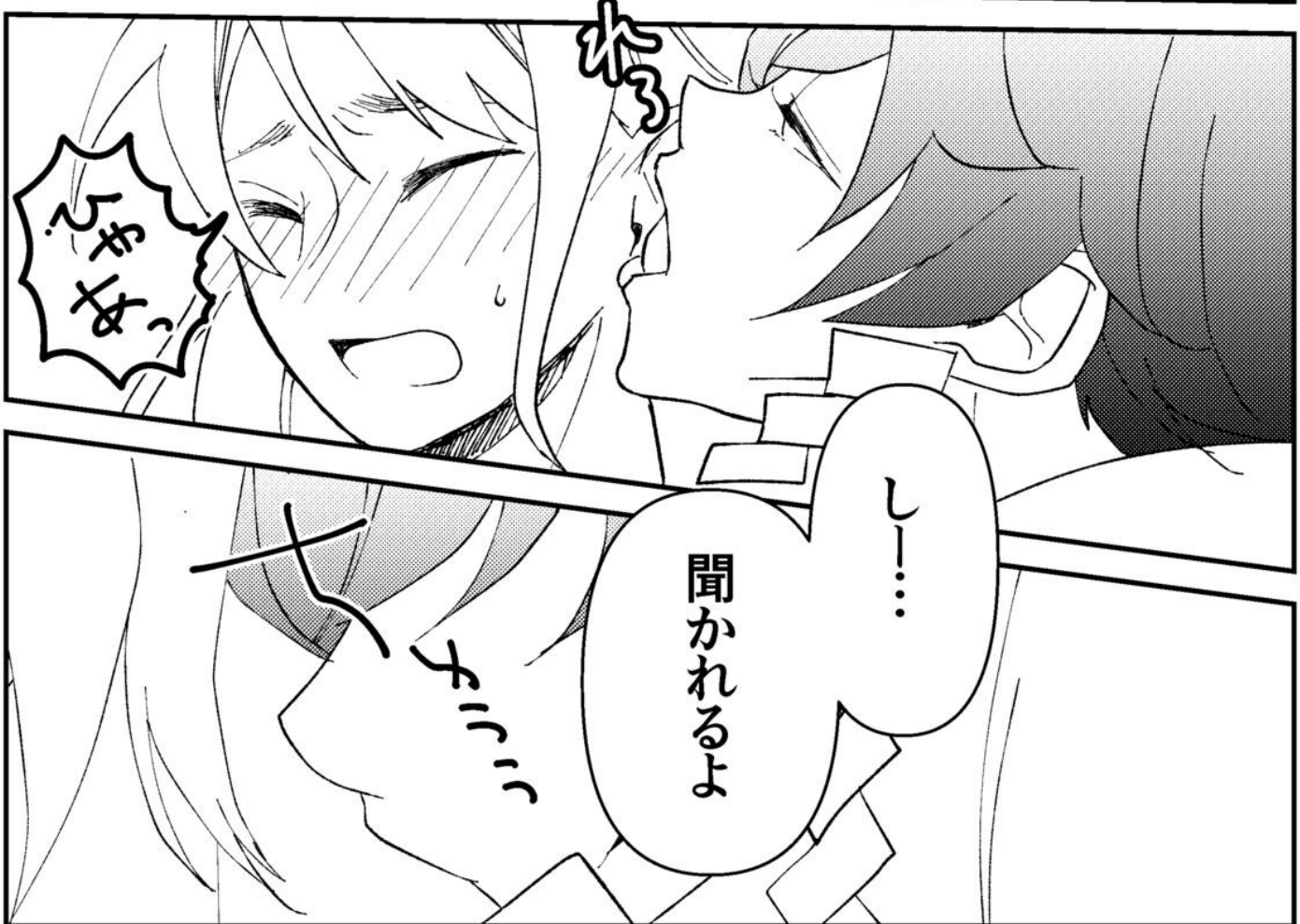
俺の名前は
影山千明

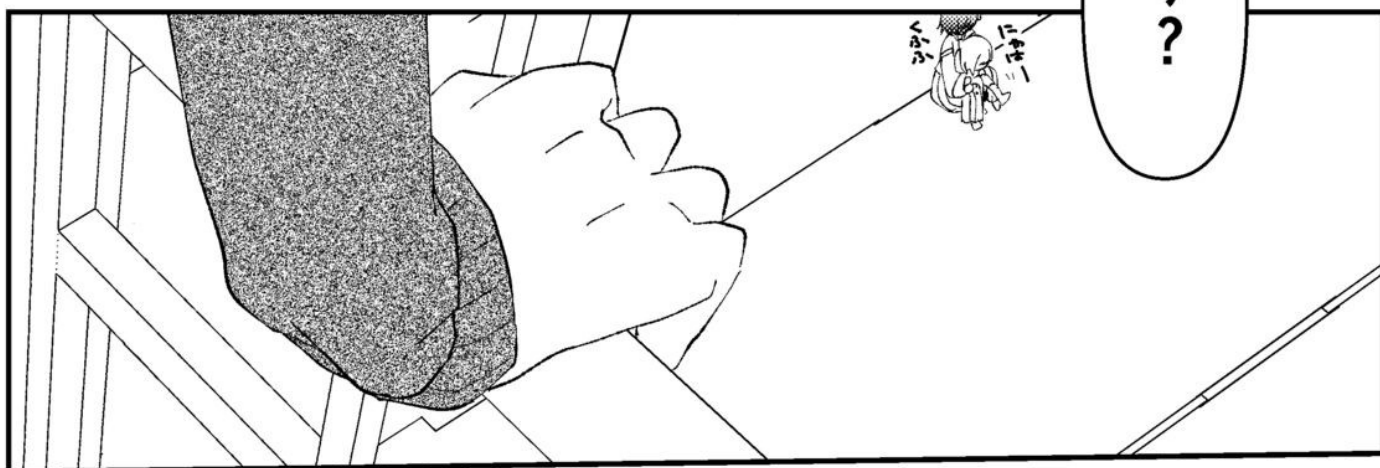
最近転校してきた
ばかりだから
君の事はよく知らない

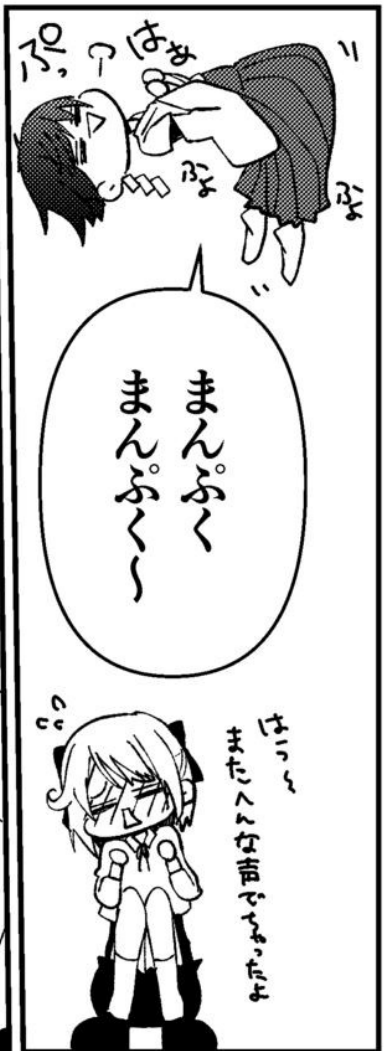
だから
陰口より自分の目で
見た事しか信じないから
















さつき飛んでったの
蜜乃家の神でしょ？

想像より
若いんだね

れい君が
見えるのですか？



…れい君って
さつきの神かな？
もちろん見えるよ
幽霊もね

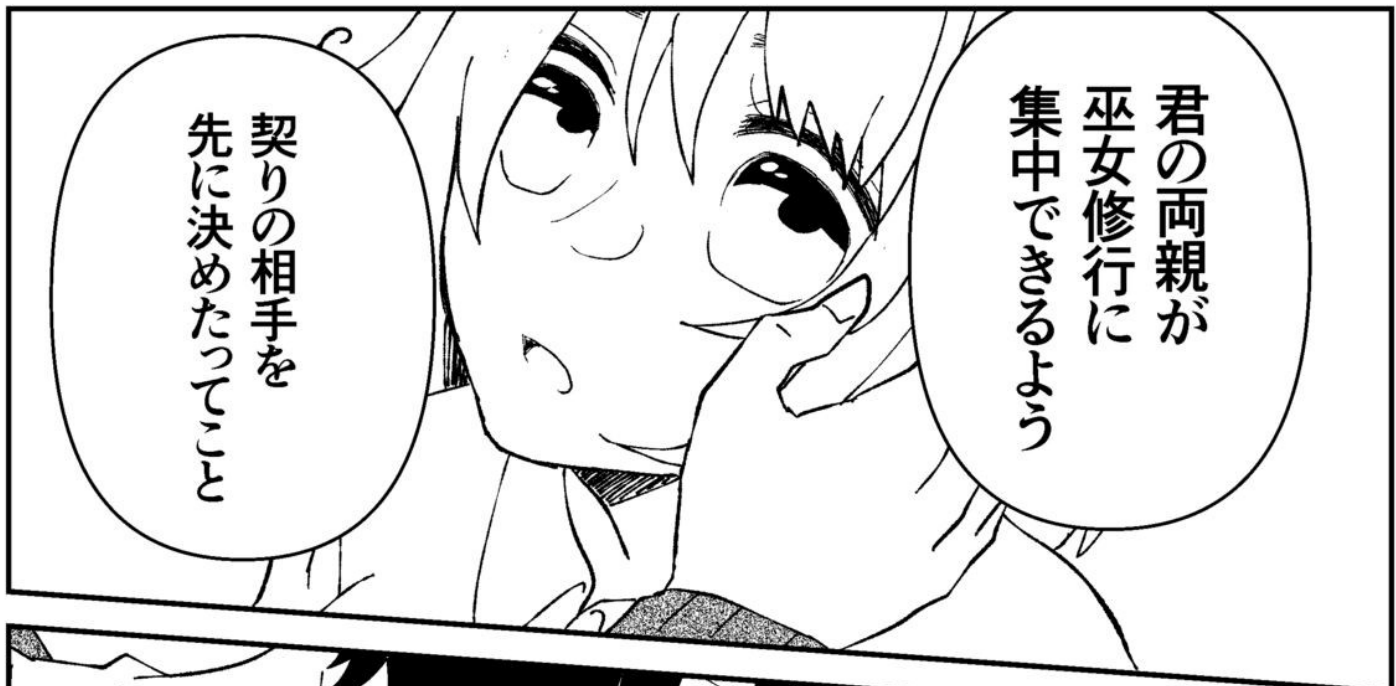
俺の家は祓いやで
君の神社とは
古くから関りがあつて

お互いの条件が
一致したから
契りの相手に
俺が選ばれたんだよ



まあ…
簡単に言えば

俺は
君の許婚だよ





君と



契りたいな





アツキキキ
れいんこがさるん
ごお介
しためたです

ボツッ
巫女になることに
忠実な子とは
聞いてたけど

本当にそれしか
興味ない感じだね

まあ…
俺も同じような
もんだけど



なにか
言いました？

ううん
なんでもないよ

君の修行も
手伝うから
頼ってね



これでも有名な
被い屋家系だから
力になれると思うよ

被い屋って…
幽霊さんを
払うんですか？

そうだよ…



家族以外で
見える人にも
出会ったのは
初めてです

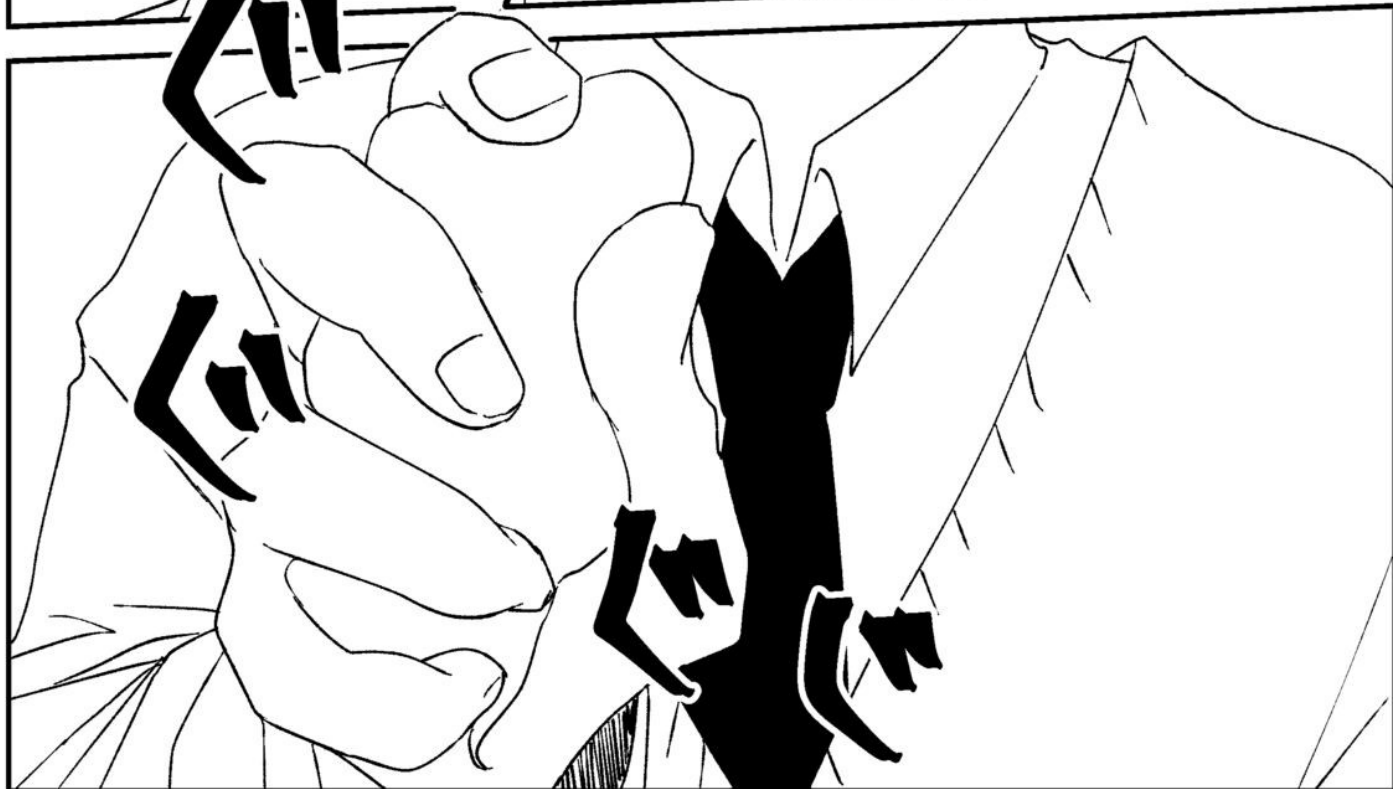
ほんとだ…
お母さんから
連絡きた

幽霊さんの事しか
考えてなかったから
契りの相手とか
忘れてたよ…

お母さん
ありがとうございます
助かりました

生きた人との
交流は得意じゃないから

これでバリバリ
巫女修行に励む
ことができますね!!







残念なのは
あのこと俺は
合わないだろうな



幽霊や神と
仲良しなんて
笑っちゃうね

ふええ
どうもありがとう
何かあつてええ



楽しみだよ
君と仲良くできるのが